

別表 I

平成22年度(2010)以降の入学者に適用
心理学科授業科目表

区分	必選	授業科目	単位
	◎	コンピュータ概論Ⅰ	2
	◎	コンピュータ概論Ⅱ	2
	◎	コンピュータ・リテラシーAⅠ	2
	◎	コンピュータ・リテラシーAⅡ	2
	◎	基礎英語	2
	◎	オーラルイングリッシュA	2
	◎	オーラルイングリッシュB	2
	○	英語Ⅰ	2
	○	英語Ⅱ	2
	○	英語Ⅲ	2
	○	英語Ⅳ	2
	○	英語Ⅴ	2
		発展英語Ⅰ	2
		発展英語Ⅱ	2
		発展英語Ⅲ	2
		発展英語Ⅳ	2
		人間理解Ⅰ(生活の中の哲学)	2
		人間理解Ⅱ(法と道徳)	2
		人間理解Ⅲ(アイデンティティと哲学)	2
		人間理解Ⅳ(歴史と宗教)	2
		人間理解Ⅴ(日本人と仏教)	2
		人間理解Ⅵ(唯識論)	2
		人間理解Ⅶ(深層心理)	2
		人間理解Ⅷ(自分の心を読む)	2
		人間理解Ⅸ(心理学入門)	2
		人間理解Ⅹ(ジェンダー論)	2
		人間理解Ⅺ(スポーツと科学)	2
		国際理解Ⅰ(文化人類学)	2
		国際理解Ⅱ(20世紀の日本史)	2
		国際理解Ⅲ(20世紀の世界史)	2
		国際理解Ⅳ(アメリカの歴史)	2
		国際理解Ⅴ(国際社会と政治)	2
		国際理解Ⅵ(グローバル社会と地誌)	2
		科学技術理解Ⅰ(身近な物理)	2
		科学技術理解Ⅱ(化学と生活)	2
		科学技術理解Ⅲ(宇宙の科学)	2
		科学技術理解Ⅳ(クハク質の科学)	2
		科学技術理解Ⅴ(脳と行動)	2
		科学技術理解Ⅵ(生命の仕組み)	2
		科学技術理解Ⅶ(科学技術史)	2
		コンピュータ・リテラシーBⅠ	2
		コンピュータ・リテラシーBⅡ	2
		数理基礎Ⅰ(確率統計)	2
		数理基礎Ⅱ(線形代数)	2
		法学概論	2
		政治学概論	2
		社会学概論	2
		経済学概論	2
		哲学の源流	2
		現代社会と倫理Ⅰ	2
		現代社会と宗教Ⅰ	2
		日本国憲法	2
		人生と職業	2
		教育と社会	2
		ボランティアの研究	2
		心理インターンシップ	2
		体育実技Ⅰ	1
		体育実技Ⅱ	1
	*	コミュニケーション演習Ⅰ	2
	*	コミュニケーション演習Ⅱ	2
	※	日本語Ⅰ	2
	※	日本語Ⅱ	2
	※	日本語Ⅲ	2
	※	日本語Ⅳ	2
	※	日本事情Ⅰ	2
	※	日本事情Ⅱ	2
		計	130
		教養科目合計	130

コース区分	心理キャリア必選	心理教養必選	授業科目	単位
専門科目	◎	◎	心理学概論Ⅰ	2
	◎	◎	心理学概論Ⅱ	2
	◎	◎	基礎演習Ⅰ(学習法基礎)	2
	◎	◎	基礎演習Ⅱ(課題演習)	2
	◎	◎	心理統計学Ⅰ	2
	◎	◎	心理統計学Ⅱ	2
	◎	◎	心理学研究法基礎	2
	◎	◎	基礎実験演習Ⅰ	2
	◎	◎	基礎実験演習Ⅱ	2
			計	18

コース 区分	心理キャリア 必選	心理教養 必選	授業科目	単位
専 門 科 目	基 幹 科 目	◎	◎ 一般実験演習Ⅰ	2
		◎	◎ 一般実験演習Ⅱ	2
		○	心理学研究法応用	2
		○	実験心理学原典講読Ⅰ	2
		○	実験心理学原典講読Ⅱ	2
		○	臨床心理学原典講読Ⅰ	2
		○	臨床心理学原典講読Ⅱ	2
		○	データ解析	2
		○	対人援助論	2
		○	コミュニケーション技法演習Ⅰ	2
		○	コミュニケーション技法演習Ⅱ	2
		○	対人関係論	2
		○	コミュニケーション技法	2
		○	日常生活の脳科学	2
		○	日常生活の行動科学	2
		○	日常生活の認知科学	2
				◎
			発達心理学	2
			教育心理学	2
			臨床心理学	2
計				40

コース 区分	心理キャリア 必選	心理教養 必選	授業科目	単位
専 門 科 目	展 開 科 目	◎	◎ 総合研究演習Ⅰ	4
		◎	◎ 総合研究演習Ⅱ	4
		○	神経心理学	2
		○	臨床心理査定・面接	2
		○	産業心理学	2
		○	交通心理学	2
			知覚心理学	2
			言語心理学	2
			学習心理学	2
			情報処理心理学	2
			生理心理学	2
			精神保健学	2
			精神医学	2
			動機づけと情動	2
			比較心理学	2
			社会心理学	2
			人格心理学	2
			発達臨床心理学	2
			家族臨床心理学	2
			学校臨床心理学	2
			社会臨床心理学	2
	犯罪心理学	2		
	老年心理学	2		
	非行臨床心理学	2		
	福祉ビジネス論	2		
	心理学と職業	2		
計				56
専門科目合計				114

H22(2010)

(注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。

但し、基礎英語、オーラルイングリッシュA・Bは、留学生の選択科目である。

また、聴覚に障害をもつ学生は、オーラルイングリッシュA・Bに代えて*印の科目を履修することができる。

(注記2) 必選欄の○印は、選択必修科目を示す。

科目の英語Ⅰ～Ⅴの5科目のうち、3科目(6単位)が選択必修である。

但し、これらの科目は留学生の選択科目である。

(注記3) 必選欄の※印は、留学生の必修科目を示す。

(注記4) 必選欄の空白は、選択科目を示す。

(注記5) 必選欄の*印は、聴覚に障害をもつ学生の履修科目を示す。

(注記6) 必選欄の○印は、コース別選択必修科目を示す。

専門科目の所属コース設置の選択必修科目のうち6科目(12単位)が選択必修である。

コースを変更した場合は、変更前のコース別選択必修科目の取得単位は、

自由科目の単位となり、卒業の要件となる単位には含まれない。

別表 I

平成 21 年度 (2009) の入学者に適用
心理学科授業科目表

区分	必選	授業科目	単位
	◎	コンピュータ概論 I	2
	◎	コンピュータ概論 II	2
	◎	コンピュータ・リテラシー A I	2
	◎	コンピュータ・リテラシー A II	2
	◎	基礎英語	2
	◎	オーラルイングリッシュ A	2
	◎	オーラルイングリッシュ B	2
	○	英語 I	2
	○	英語 II	2
	○	英語 III	2
	○	英語 IV	2
	○	英語 V	2
		発展英語 I	2
		発展英語 II	2
		発展英語 III	2
		発展英語 IV	2
		人間理解 I (生活の中の哲学)	2
		人間理解 II (法と道徳)	2
		人間理解 III (アデンティティと哲学)	2
		人間理解 IV (歴史と宗教)	2
		人間理解 V (日本人と仏教)	2
		人間理解 VI (唯識論)	2
		人間理解 VII (深層心理)	2
		人間理解 VIII (自分の心を読む)	2
		人間理解 IX (心理学入門)	2
		人間理解 X (ジェンダー論)	2
		人間理解 XI (スポーツと科学)	2
		国際理解 I (文化人類学)	2
		国際理解 II (20世紀の日本史)	2
		国際理解 III (20世紀の世界史)	2
		国際理解 IV (アメリカの歴史)	2
		国際理解 V (国際社会と政治)	2
		国際理解 VI (グローバル社会と地誌)	2
		科学技術理解 I (身近な物理)	2
		科学技術理解 II (化学と生活)	2
		科学技術理解 III (宇宙の科学)	2
		科学技術理解 IV (クハク質の科学)	2
		科学技術理解 V (脳と行動)	2
		科学技術理解 VI (生命の仕組み)	2
		科学技術理解 VII (科学技術史)	2
		コンピュータ・リテラシー B I	2
		コンピュータ・リテラシー B II	2
		数理基礎 I (確率統計)	2
		数理基礎 II (線形代数)	2
		法学概論	2
		政治学概論	2
		社会学概論	2
		経済学概論	2
		哲学の源流	2
		現代社会と倫理 I	2
		現代社会と宗教 I	2
		日本国憲法	2
		人生と職業	2
		教育と社会	2
		ポランティアの研究	2
		心理インターンシップ	2
	*	コミュニケーション演習 I	2
	*	コミュニケーション演習 II	2
	※	日本語 I	2
	※	日本語 II	2
	※	日本語 III	2
	※	日本語 IV	2
	※	日本事情 I	2
	※	日本事情 II	2
		計	128
		教養科目合計	128

コース 区分	心理キャリア 必選	心理教養 必選	授業科目	単位
専 門 科 目	◎	◎	心理学概論 I	2
	◎	◎	心理学概論 II	2
	◎	◎	基礎演習 I (学習法基礎)	2
	◎	◎	基礎演習 II (課題演習)	2
	◎	◎	心理統計学 I	2
	◎	◎	心理統計学 II	2
	◎	◎	心理学研究法基礎	2
	◎	◎	基礎実験演習 I	2
	◎	◎	基礎実験演習 II	2
			計	18

コース区分	心理キャリア 必選	心理教養 必選	授業科目	単位
専 門 科 目	基 幹 科 目	◎	◎ 一般実験演習 I	2
		◎	◎ 一般実験演習 II	2
		○	◎ 心理学研究法応用	2
		○	◎ 実験心理学原典講読 I	2
		○	◎ 実験心理学原典講読 II	2
		○	◎ 臨床心理学原典講読 I	2
		○	◎ 臨床心理学原典講読 II	2
		○	◎ データ解析	2
		○	◎ 対人援助論	2
		○	◎ コミュニケーション技法演習 I	2
		○	◎ コミュニケーション技法演習 II	2
		○	◎ 対人関係論	2
		○	◎ コミュニケーション技法	2
		○	◎ 日常生活の脳科学	2
		○	◎ 日常生活の行動科学	2
		○	◎ 日常生活の認知科学	2
			◎ 認知心理学	2
			◎ 発達心理学	2
			◎ 教育心理学	2
			◎ 臨床心理学	2
			計	40

コース区分	心理キャリア 必選	心理教養 必選	授業科目	単位	
専 門 科 目	展 開 科 目	◎	◎ 総合研究演習 I	4	
		◎	◎ 総合研究演習 II	4	
		○	◎ 神経心理学	2	
		○	◎ 臨床心理査定・面接	2	
		○	◎ 産業心理学	2	
			○	◎ 交通心理学	2
			○	◎ 知覚心理学	2
				◎ 言語心理学	2
				◎ 学習心理学	2
				◎ 情報処理心理学	2
				◎ 生理心理学	2
				◎ 精神保健学	2
				◎ 精神医学	2
				◎ 動機づけと情動	2
				◎ 比較心理学	2
				◎ 社会心理学	2
				◎ 人格心理学	2
				◎ 発達臨床心理学	2
				◎ 家族臨床心理学	2
				◎ 学校臨床心理学	2
		◎ 社会臨床心理学	2		
		◎ 犯罪心理学	2		
		◎ 老年心理学	2		
		◎ 非行臨床心理学	2		
		◎ 福祉ビジネス論	2		
		◎ 心理学と職業	2		
			計	56	
			専門科目合計	114	

H22(2010)

- (注記 1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。
但し、基礎英語、オーラルイングリッシュA・Bは、留学生の選択科目である。
また、聴覚に障害をもつ学生は、オーラルイングリッシュA・Bに代えて*印の科目を履修することができる。
- (注記 2) 必選欄の○印は、選択必修科目を示す。
科目の英語 I～Vの5科目のうち、3科目(6単位)が選択必修である。
但し、これらの科目は留学生の選択科目である。
- (注記 3) 必選欄の※印は、留学生の必修科目を示す。
- (注記 4) 必選欄の空白は、選択科目を示す。
- (注記 5) 必選欄の*印は、聴覚に障害をもつ学生の必修科目を示す。
- (注記 6) 必選欄の○印は、コース別選択必修科目を示す。
専門科目の所属コース設置の選択必修科目のうち6科目(12単位)が選択必修である。
コースを変更した場合は、変更前のコース別選択必修科目の取得単位は、
自由科目の単位となり、卒業の要件となる単位には含まれない。

別表 I

平成20年度(2008)の入学者に適用
心理学科授業科目表

区分	必選	授業科目	単位	
教 養 科 目	◎	コンピュータ概論 I	2	
	◎	コンピュータ概論 II	2	
	◎	コンピュータ・リテラシーA I	2	
	◎	コンピュータ・リテラシーAII	2	
	◎	基礎英語	2	
	◎	オーラルイングリッシュA	2	
	◎	オーラルイングリッシュB	2	
	○	英語 I	2	
	○	英語 II	2	
	○	英語 III	2	
	○	英語 IV	2	
	○	英語 V	2	
			発展英語 I	2
			発展英語 II	2
			発展英語 III	2
			発展英語 IV	2
			人間理解 I (生活の中の哲学)	2
			人間理解 II (法と道徳)	2
			人間理解 III (アテネイテと哲学)	2
			人間理解 IV (歴史と宗教)	2
			人間理解 V (日本人と仏教)	2
			人間理解 VI (唯識論)	2
			人間理解 VII (深層心理)	2
			人間理解 VIII (自分の心を語る)	2
			人間理解 IX (心理学入門)	2
			人間理解 X (ジェンダー論)	2
			人間理解 XI (スポーツと科学)	2
			国際理解 I (文化人類学)	2
			国際理解 II (20世紀の日本史)	2
			国際理解 III (20世紀の世界史)	2
			国際理解 IV (アメリカの歴史)	2
			国際理解 V (国際社会と政治)	2
			国際理解 VI (グローバル社会と地誌)	2
			科学技術理解 I (身近な物理)	2
			科学技術理解 II (化学と生活)	2
			科学技術理解 III (宇宙の科学)	2
			科学技術理解 IV (クハク質の科学)	2
			科学技術理解 V (脳と行動)	2
			科学技術理解 VI (生命の仕組み)	2
			科学技術理解 VII (科学技術史)	2
			コンピュータ・リテラシーB I	2
			コンピュータ・リテラシーB II	2
			数理基礎 I (確率統計)	2
			数理基礎 II (線形代数)	2
			法学概論	2
			政治学概論	2
			社会学概論	2
			経済学概論	2
			哲学の源流	2
			現代社会と倫理 I	2
			現代社会と宗教 I	2
			日本国憲法	2
			人生と職業	2
		教育と社会	2	
		ボランティアの研究	2	
		心理インターンシップ	2	
	*	コミュニケーション演習 I	2	
	*	コミュニケーション演習 II	2	
	※	日本語 I	2	
	※	日本語 II	2	
	※	日本語 III	2	
	※	日本語 IV	2	
	※	日本事情 I	2	
	※	日本事情 II	2	
		計	128	
		教養科目合計	128	

区分	必選	授業科目	単位	
専 門 科 目	基 礎 科 目	◎	心理学概論 I	2
		◎	心理学概論 II	2
		◎	基礎演習 I (学習法基礎)	2
		◎	基礎演習 II (課題演習)	2
		◎	心理統計学 I	2
		◎	心理統計学 II	2
		◎	心理学研究法 I	2
		◎	心理学研究法 II	2
		◎	基礎実験演習 I	2
	◎	基礎実験演習 II	2	
		計	20	

区分	必選	授業科目	単位
専 門 科 目	基 幹 科 目	◎ 一般実験演習 I	2
		◎ 一般実験演習 II	2
		認知心理学	2
		発達心理学	2
		教育心理学	2
		臨床心理学	2
		認知心理学演習 I	2
		認知心理学演習 II	2
		教育心理学演習 I	2
		教育心理学演習 II	2
		臨床心理学演習 I	2
		臨床心理学演習 II	2
		臨床心理学演習 III	2
		臨床心理学演習 IV	2
	計	28	

区分	必選	授業科目	単位
専 展 門 開 科 目		◎ 総合研究演習 I	4
		◎ 総合研究演習 II	4
		知覚心理学	2
		言語心理学	2
		学習心理学	2
		情報処理心理学	2
		生理心理学	2
		精神保健学	2
		精神医学	2
		動機づけと情動	2
		比較心理学	2
		社会心理学	2
		人格心理学	2
		発達臨床心理学	2
		家族臨床心理学	2
		学校臨床心理学	2
		社会臨床心理学	2
		犯罪心理学	2
		老年心理学	2
		産業心理学	2
		交通心理学	2
		神経心理学	2
		非行臨床心理学	2
臨床心理査定・面接	2		
福祉ビジネス論	2		
	計	54	
	専門科目合計	102	

H20(2008)

- (注記 1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。
但し、基礎英語、オーラルイングリッシュA・Bは、留学生の選択科目である。
また、聴覚に障害をもつ学生は、オーラルイングリッシュA・Bに代えて*印の科目を履修することができる。
- (注記 2) 必選欄の○印は、選択必修科目を示す。教養科目の英語 I～Vの5科目のうち、3科目(6単位)が選択必修である。
但し、これらの科目は留学生の選択科目である。
- (注記 3) 必選欄の※印は、留学生の必修科目を示す。
- (注記 4) 必選欄の空白は、選択科目を示す。
- (注記 5) 必選欄の*印は、聴覚に障害をもつ学生の履修科目を示す。

平成19年度(2007)の入学者に適用
心理学科授業科目表

区分	必選	授業科目	単位	
教 養 科 目	◎	コンピュータ概論 I	2	
	◎	コンピュータ概論 II	2	
	◎	コンピュータ・リテラシーA I	2	
	◎	コンピュータ・リテラシーAII	2	
	◎	基礎英語	2	
	◎	オーラルイングリッシュA	2	
	◎	オーラルイングリッシュB	2	
	○	英語 I	2	
	○	英語 II	2	
	○	英語 III	2	
	○	英語 IV	2	
	○	英語 V	2	
			発展英語 I	2
			発展英語 II	2
			発展英語 III	2
			発展英語 IV	2
			人間理解 I (生活の中の哲学)	2
			人間理解 II (法と道徳)	2
			人間理解 III (アイデンティティと哲学)	2
			人間理解 IV (歴史と宗教)	2
			人間理解 V (日本人と仏教)	2
			人間理解 VI (唯識論)	2
			人間理解 VII (深層心理)	2
			人間理解 VIII (自分の心を読む)	2
			人間理解 IX (心理学入門)	2
			人間理解 X (ジェンダー論)	2
			人間理解 XI (スポーツと科学)	2
			国際理解 I (文化人類学)	2
			国際理解 II (20世紀の日本史)	2
			国際理解 III (20世紀の世界史)	2
			国際理解 IV (アメリカの歴史)	2
			国際理解 V (国際社会と政治)	2
			国際理解 VI (グローバル社会と地誌)	2
			科学技術理解 I (身近な物理)	2
			科学技術理解 II (化学と生活)	2
			科学技術理解 III (宇宙の科学)	2
			科学技術理解 IV (クハク質の科学)	2
			科学技術理解 V (脳と行動)	2
			科学技術理解 VI (生命の仕組み)	2
			科学技術理解 VII (科学技術史)	2
			コンピュータ・リテラシーB I	2
			コンピュータ・リテラシーB II	2
			数理基礎 I (確率統計)	2
			数理基礎 II (線形代数)	2
			法学概論	2
			政治学概論	2
			社会学概論	2
		経済学概論	2	
		哲学の源流	2	
		現代社会と倫理 I	2	
		現代社会と宗教 I	2	
		日本国憲法	2	
		人生と職業	2	
		心理インターンシップ	2	
*		コミュニケーション演習 I	2	
*		コミュニケーション演習 II	2	
※		日本語 I	2	
※		日本語 II	2	
※		日本語 III	2	
※		日本語 IV	2	
※		日本事情 I	2	
※		日本事情 II	2	
		計	124	
		教養科目合計	124	

区分	必選	授業科目	単位
専 門 科 目	◎	心理学概論 I	2
	◎	心理学概論 II	2
	◎	基礎演習 I (学習法基礎)	2
	◎	基礎演習 II (課題演習)	2
	◎	心理統計学 I	2
	◎	心理統計学 II	2
	◎	心理学研究法 I	2
	◎	心理学研究法 II	2
		基礎実験演習 I	2
		基礎実験演習 II	2
		計	20

区分	必選	授業科目	単位
専 門 科 目	基 幹 科 目	◎ 一般実験演習Ⅰ	2
		◎ 一般実験演習Ⅱ	2
		認知心理学	2
		発達心理学	2
		教育心理学	2
		臨床心理学	2
		認知心理学演習Ⅰ	2
		認知心理学演習Ⅱ	2
		教育心理学演習Ⅰ	2
		教育心理学演習Ⅱ	2
		臨床心理学演習Ⅰ	2
		臨床心理学演習Ⅱ	2
		臨床心理学演習Ⅲ	2
		臨床心理学演習Ⅳ	2
計			28

区分	必選	授業科目	単位
専 門 科 目	展 開 科 目	◎ 総合研究演習Ⅰ	4
		◎ 総合研究演習Ⅱ	4
		知覚心理学	2
		言語心理学	2
		学習心理学	2
		情報処理心理学	2
		生理心理学	2
		精神保健学	2
		精神医学	2
		動機づけと情動	2
		比較心理学	2
		社会心理学	2
		人格心理学	2
		発達臨床心理学	2
		家族臨床心理学	2
		学校臨床心理学	2
		社会臨床心理学	2
		犯罪心理学	2
		老年心理学	2
		産業心理学	2
交通心理学	2		
神経心理学	2		
非行臨床心理学	2		
臨床心理査定・面接	2		
福祉ビジネス論	2		
計			54
専門科目合計			102

H19(2007)

(注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。

但し、基礎英語、オーラルイングリッシュA・Bは、留学生の選択科目である。

また、聴覚に障害をもつ学生は、オーラルイングリッシュA・Bに代えて*印の科目を履修することができる。

(注記2) 必選欄の○印は、選択必修科目を示す。教養科目の英語Ⅰ～Ⅴの5科目のうち、3科目(6単位)が選択必修である。

但し、これらの科目は留学生の選択科目である。

(注記3) 必選欄の*印は、留学生の必修科目を示す。

(注記4) 必選欄の空白は、選択科目を示す。

(注記5) 必選欄の*印は、聴覚に障害をもつ学生の履修科目を示す。

別表 I

平成18年度(2006)の入学者に適用
心理学科授業科目表

区分	必選	授業科目	単位	
教 養 科 目	◎	コンピュータ概論 I	2	
	◎	コンピュータ概論 II	2	
	◎	メディアリテラシー I	2	
	◎	メディアリテラシー II	2	
	◎	情報処理 I	2	
	◎	情報処理 II	2	
	◎	基礎英語	2	
	◎	オーラルイングリッシュA	2	
	◎	オーラルイングリッシュB	2	
	○	英語 I	2	
	○	英語 II	2	
	○	英語 III	2	
	○	英語 IV	2	
	○	英語 V	2	
			発展英語 I	2
			発展英語 II	2
			発展英語 III	2
			発展英語 IV	2
			人間理解 I (生活の中の哲学)	2
			人間理解 II (法と道徳)	2
			人間理解 III (アイデンティティと哲学)	2
			人間理解 IV (歴史と宗教)	2
			人間理解 V (日本人と仏教)	2
			人間理解 VI (唯識論)	2
			人間理解 VII (深層心理)	2
			人間理解 VIII (自分の心を読む)	2
			人間理解 IX (心理学入門)	2
			人間理解 X (ジェンダー論)	2
			人間理解 XI (スポーツと科学)	2
			国際理解 I (文化人類学)	2
			国際理解 II (20世紀の日本史)	2
			国際理解 III (20世紀の世界史)	2
			国際理解 IV (アメリカの歴史)	2
			国際理解 V (国際社会と政治)	2
			国際理解 VI (グローバル社会と地誌)	2
			科学技術理解 I (身近な物理)	2
			科学技術理解 II (化学と生活)	2
			科学技術理解 III (宇宙の科学)	2
			科学技術理解 IV (タハク質の科学)	2
			科学技術理解 V (脳と行動)	2
			科学技術理解 VI (生命の仕組み)	2
			科学技術理解 VII (科学技術史)	2
			数理基礎 I (確率統計)	2
			数理基礎 II (線形代数)	2
			法学概論	2
		政治学概論	2	
		社会学概論	2	
		経済学概論	2	
		哲学の源流	2	
		現代社会と倫理 I	2	
		現代社会と宗教 I	2	
		日本国憲法	2	
		人生と職業	2	
		心理インターンシップ	2	
*		コミュニケーション演習 I	2	
*		コミュニケーション演習 II	2	
※		日本語 I	2	
※		日本語 II	2	
※		日本語 III	2	
※		日本語 IV	2	
※		日本事情 I	2	
※		日本事情 II	2	
		計	124	
		教養科目合計	124	

区分	必選	授業科目	単位
専 門 科 目	◎	心理学概論 I	2
	◎	心理学概論 II	2
	◎	基礎演習 I (学習法基礎)	2
	◎	基礎演習 II (課題演習)	2
	◎	心理統計学 I	2
	◎	心理統計学 II	2
	◎	心理学研究法 I	2
	◎	心理学研究法 II	2
	◎	基礎実験演習 I	2
	◎	基礎実験演習 II	2
		計	20

区分	必選	授業科目	単位
専 門 科 目	基 幹 科 目	◎ 一般実験演習Ⅰ	2
		◎ 一般実験演習Ⅱ	2
		認知心理学	2
		発達心理学	2
		教育心理学	2
		臨床心理学	2
		認知心理学演習Ⅰ	2
		認知心理学演習Ⅱ	2
		教育心理学演習Ⅰ	2
		教育心理学演習Ⅱ	2
		臨床心理学演習Ⅰ	2
		臨床心理学演習Ⅱ	2
		臨床心理学演習Ⅲ	2
		臨床心理学演習Ⅳ	2
計			28

区分	必選	授業科目	単位
専 門 科 目	展 開 科 目	◎ 総合研究演習Ⅰ	4
		◎ 総合研究演習Ⅱ	4
		知覚心理学	2
		言語心理学	2
		学習心理学	2
		情報処理心理学	2
		生理心理学	2
		精神保健学	2
		精神医学	2
		動機づけと情動	2
		比較心理学	2
		社会心理学	2
		人格心理学	2
		発達臨床心理学	2
		家族臨床心理学	2
		学校臨床心理学	2
		社会臨床心理学	2
		犯罪心理学	2
		老年心理学	2
		産業心理学	2
交通心理学	2		
神経心理学	2		
非行臨床心理学	2		
臨床心理査定・面接	2		
福祉ビジネス論	2		
計			54
専門科目合計			102

H18(2006)

(注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。

但し、基礎英語、オーラルイングリッシュA・Bは、留学生の選択科目である。

また、聴覚に障害をもつ学生は、オーラルイングリッシュA・Bに代えて*印の科目を履修することができる。

(注記2) 必選欄の○印は、選択必修科目を示す。教養科目の英語Ⅰ～Ⅴの5科目のうち、3科目(6単位)が選択必修である。

但し、これらの科目は留学生の選択科目である。

(注記3) 必選欄の※印は、留学生の必修科目を示す。

(注記4) 必選欄の空白は、選択科目を示す。

(注記5) 必選欄の*印は、聴覚に障害をもつ学生の履修科目を示す。

別表 I

平成 15 年度 (2003) ～平成 17 年度 (2005) の入学者に適用
心理学科授業科目表

区分	必選	授業科目	単位	
教 養 科 目	◎	基礎演習 I (学習法基礎)	2	
	◎	基礎演習 II (課題演習)	2	
	◎	コンピュータ概論 I	2	
	◎	コンピュータ概論 II	2	
	◎	メディアリテラシー I	2	
	◎	メディアリテラシー II	2	
	◎	情報処理 I	2	
	◎	情報処理 II	2	
	◎	基礎英語	2	
	◎	オーラルイングリッシュ I	2	
	◎	オーラルイングリッシュ II	2	
	○	総合英語 I	2	
	○	総合英語 II	2	
	○	総合英語 III	2	
	○	総合英語 IV	2	
	○	総合英語 V	2	
			発展英語 I	2
			発展英語 II	2
			発展英語 III	2
			発展英語 IV	2
			人間理解 I (生活の中の哲学)	2
			人間理解 II (法と道徳)	2
			人間理解 III (アイデンティティと哲学)	2
			人間理解 IV (世界の宗教)	2
			人間理解 V (日本人と仏教)	2
			人間理解 VI (唯識論)	2
			人間理解 VII (深層心理)	2
			人間理解 VIII (自分の心を読む)	2
			人間理解 IX (いじめと非行)	2
			人間理解 X (ジェンダー論)	2
			人間理解 XI (スポーツと科学)	2
			国際社会理解 I (文化人類学)	2
			国際社会理解 II (20世紀の日本の歴史)	2
			国際社会理解 III (地域民族理解 ヨーロッパ)	2
			国際社会理解 IV (地域民族理解 アメリカ)	2
			国際社会理解 V (国際社会と政治)	2
			国際社会理解 VI (欧米、イスラム諸国、アジア)	2
			科学技術理解 I (身近な物理)	2
			科学技術理解 II (化学と生活)	2
			科学技術理解 III (宇宙の科学)	2
			科学技術理解 IV (ナノ物質の科学)	2
			科学技術理解 V (脳と行動)	2
			科学技術理解 VI (生命の仕組み)	2
			科学技術理解 VII (科学技術史)	2
			数理基礎 I (確率統計)	2
			数理基礎 II (線形代数)	2
			法学概論* 1	2
			政治学概論	2
			社会学概論* 1	2
			経済学概論* 1	2
			哲学の源流* 1	2
			現代社会と倫理 I * 1	2
		現代社会と宗教 I * 1	2	
		日本国憲法* 1	2	
		心理インターンシップ	2	
※		コミュニケーション技法 I	2	
※		コミュニケーション技法 II	2	
※		コミュニケーション技法 III	2	
※		コミュニケーション技法 IV	2	
		計	118	
		教養科目合計	118	

区分	必選	授業科目	単位
専 門 科 目	◎	心理学概論 I	2
	◎	心理学概論 II	2
	◎	心理統計学 I	2
	◎	心理統計学 II	2
	◎	心理学研究法 I	2
	◎	心理学研究法 II	2
	◎	基礎実験演習 I	2
	◎	基礎実験演習 II	2
		計	16

区分	必選	授業科目	単位
専門科目	基幹科目	◎ 一般実験演習Ⅰ	2
		◎ 一般実験演習Ⅱ	2
		認知心理学	2
		発達心理学	2
		教育心理学Ⅰ	2
		教育心理学Ⅱ	2
		臨床心理学	2
		認知心理学演習Ⅰ	2
		認知心理学演習Ⅱ	2
		教育心理学演習Ⅰ	2
		教育心理学演習Ⅱ	2
		臨床心理学演習Ⅰ	2
		臨床心理学演習Ⅱ	2
		臨床心理学演習Ⅲ	2
臨床心理学演習Ⅳ	2		
		計	30

区分	必選	授業科目	単位
専門科目	展開科目	◎ 総合研究演習Ⅰ	4
		◎ 総合研究演習Ⅱ	4
		知覚心理学	2
		思考心理学	2
		学習心理学	2
		脳科学	2
		情報処理心理学	2
		生理心理学	2
		精神保健学	2
		精神病理学	2
		動機づけと情動	2
		動物心理学	2
		社会心理学	2
		人格心理学	2
		発達臨床心理学	2
		家族臨床心理学	2
		学校臨床心理学	2
		社会臨床心理学	2
		犯罪心理学	2
		老年心理学	2
		産業心理学	2
		交通心理学	2
		神経心理学	2
非行臨床心理学	2		
臨床心理学各論 (臨床心理査定)	2		
福祉ビジネス論	2		
		計	56
		専門科目合計	102

H15(2003)～H17(2005)

(注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。

(注記2) 必選欄の○印は、選択必修科目を示す。

(注記3) 必選欄の※印は、留学生の履修科目を示す。

(注記4) * 1 教職課程履修者のみの対象科目で、修得単位は卒業要件に含めることはできない。